

## 2018Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 北九州ジュニアヨットクラブ 学年 9年 氏名 濱田 登羽		
大会名	Optimist European Championship 2018		
開催地	オランダ ハーグ		
大会期間	6 / 23 ~ 6 / 30		
セールNo	JPN3330	最終順位	シルバー 38位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後に、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
  1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です  
なるべく詳細に記入して下さい
  2. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
  1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
  2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウェアについて	<p>気温は日本よりも寒く、真夜中になると少し冷え込む時があった。日本よりすごしやすい。</p> <p>水温は僕にとっては、ちょうど良かった。体全部入るとすごく寒いけれど、慣れれば大丈夫な程度であった。ウェアは皆（外国人含む）ウエットスーツを着ていた。薄いラッシュガードでは、吹いた時に少し寒い。ドライスーツを着ているチームもいた。</p>
海面（湖面）の特徴や風の傾向	<p>潮はすごい。川のようなだった。午後2時ぐらいがとても強い。トイレをするだけでスタートラインからスタート待ちの次のフリート集団の所まで、すぐに落ちていった。</p> <p>風は、小さいフレが多く大きなフレが少ない。北西や西などの方向から吹いていた。レースの5日間、毎日3メートル以上の風があった。安定している。</p>
セッティングで注意したこと	<p>練習で行っていた通り、ラフを柔らかくする。潮に走り負けしないようにアウトホールを少し出す。レーキは陸上では285cmにし、海上へ出ると倒した。風邪を見て立てるか倒すかは自分で決めた。マスト側のガラミのトップと一番下は自分で調整し、それ以外は3mm、ブーム側のガラミは先端以外は7mmでセッティングを行った。</p>
セーリングで注意したこと	<p>始めの方は、フレに合わせてタック。なるべくブローを取りに行く、リフトで走る。ロングを走る。フレッシュウインドで走る。</p> <p>最後の方は、大きいフレのみタックをイメージした。潮が強い為。</p>

海上で練習したこと	まともに練習出来なかった。レースの前日に1回練習したが、潮の影響で上マークまで行くことが出来なかった。3メートル前後の風があったのにもかかわらず上マークへ行ってるのに後ろに進んでいるのが解った。
実際のスベリはどうでしたか？	外国人との上りの角度があまりに違いすぎて、ブランケットに入り過ぎてスベリはとても悪かった。スピード自体は、あまり変わりなかった。
スタートは、どうでしたか？	U旗かブラック旗だったのでUFDになりたくなかった為、上にグイグイ行けなかった。悪かった。もう少しスタートの時に周りにスペースを開けてスタートすべきだった。角度が負けていたから。
コース戦略はどうでしたか？	自分的には良かった。ロング・ブロー・リフト・フレッシュを意識して走れたため。右か左かに突っ込むのではなく、真ん中でフレを見てコースを引いたため。
自分より上位の選手との違いは？	スピード、体重、上り角度、体を動かす数、コース、スタート
国内の練習で役立ったこと	ブロー・リフト・ロング・フレッシュを意識して走れたこと。 セイルトリムをちゃんと出来てスピードは負けなかったこと。
国内の練習で足りなかったこと	タック数を少なくしながら上マークまで行く練習。 スタート練習。角度を上げてスピードが落ちない練習。
印象に残った外国選手は？	BUL240 …プロテストした相手だから。 USA18509…レース後に「Nice Race」と言ってくれた。 BEL1193…コーチボートをシェアしあい、僕が外国人で一番仲良くなった人だから
行く前と、行ってからで変わったことはありましたか。	ヨットのことに自信を持っていたけど、ボコボコにされて自信が無くなった。 オランダで学んだコースを体が覚えていて、レースの時、ロングコースが多くなった。コースの引き方が変わった。微風の時、諦めにくくなった。
今後の課題と目標は？	日本の大会で出場する大会は全部1位を取り、自信を取り戻す。 高校に行けるように、勉強をする。
JODAへの要望	海外レース用の練習をした方が良いと思う。
その他	

ご協力ありがとうございました  
JODA海外派遣委員会